



株式会社ミツバ

2025年3月期 決算補足説明資料

(証券コード：7280)

2025年5月14日（水）

日本・中国エリアの四輪販売が低迷する一方、インド・インドネシアを中心とした二輪販売は堅調に推移し増収を確保

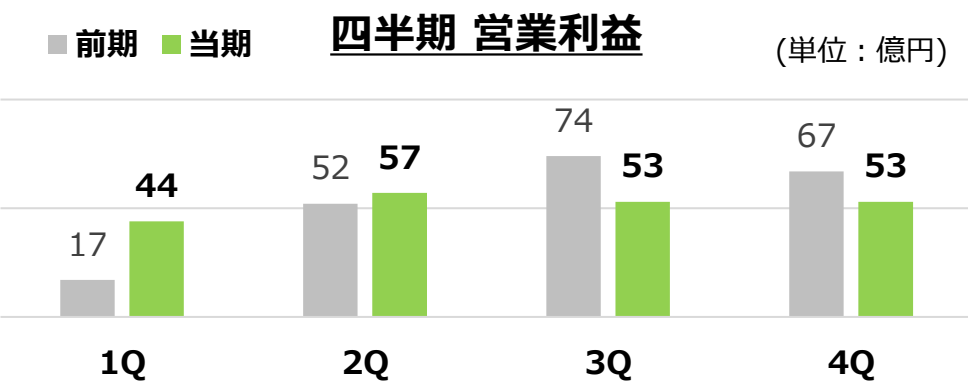
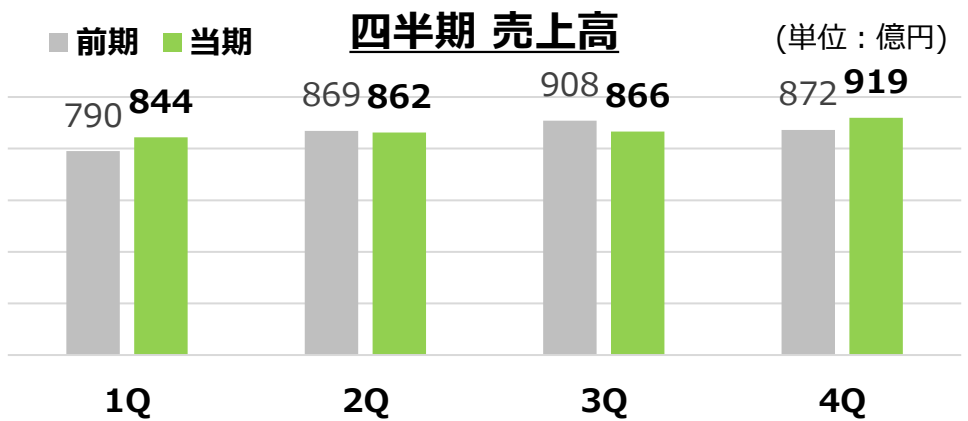
売上高	前期：3,441億円	当期：3,493億円	差異：+51億円
営業利益	前期：211億円	当期：209億円	差異：▲2億円

通期トピックス (マーケット環境・当社環境)

- ・中国エリアにおいて主要顧客の四輪販売が低迷 (前期比▲26%)
- ・インドエリアにおいて主要顧客の二輪販売が好調 (前期比+23%)
- ・A種/C種種類株式全額償還、D種種類株式100億円の発行
- ・労務費上昇分の価格転嫁を推進
- ・ミツバロジスティクスの株式譲渡
- ・PT.ミツバインドネシア、ミツバ・オートパーツ・ド・ブラジル・インダストリア Ltda. の完全子会社化

(単位：円)

平均レート	1Q	2Q	3Q	4Q
USD	155.86	149.33	152.45	152.61
EUR	167.88	164.00	162.62	160.53
CNY	21.48	20.81	21.16	20.95



I. 2025年3月期 決算

II. 2026年3月期 業績予想

III. 中期経営計画の進捗状況

IV. Appendix

I . 2025年3月期 決算（連結業績）

(単位：億円)

	24年3月期	25年3月期	増減額	前年同期比
売上高	3,441	3,493	51	101.5%
営業利益	211	209	▲2	98.9%
営業利益率	6.1%	6.0%	-	▲0.2pt
経常利益	223	197	▲25	88.6%
税引前利益	185	180	▲4	97.7%
当期利益 (※)	137	118	▲18	86.3%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：億円)

(単位：億円)

4～3月平均為替レート (単位：円)

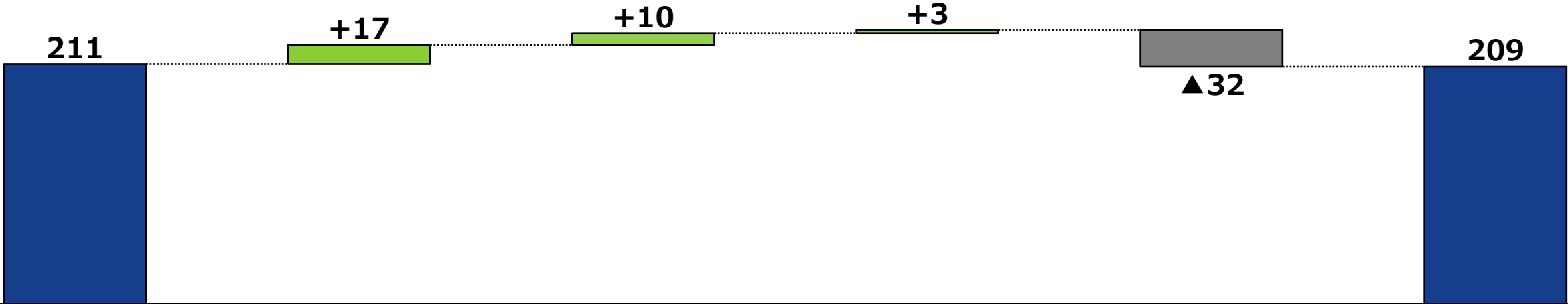
通貨	24/3月期	25/3月期
USD	144.59	152.62
EUR	156.80	163.90
CNY	20.14	21.11

通貨	為替感応度	
	売上高	営業利益
USD	5	1
EUR	1.5	0.5
CNY	33	11

営業外収支 内訳	営業外収益	48
	営業外費用	▲59
経常利益 以下内訳	特別損益	▲16
	法人税等	▲44
	非支配株主に帰属する当期純利益	▲17

営業利益 増減要因（前年同期比）

（単位：億円）



24/3月期

為替影響

付加価値

人件費

経費

25/3月期

日本エリア	+42
米州エリア	▲5
欧州エリア	▲8
アジアエリア	+2
中国エリア	▲23
連結調整(未実現利益等)	+2

物流費の増加	▲8
技術研究費の増加	▲6
製品保証費の増加	▲4

I . 2025年3月期 決算（セグメント別業績）

(単位：億円)

	24年3月期			25年3月期			営業利益 増減額 (B-A)	営業利益 前年 同期比 (B/A)
	売上高	営業利益 (A)	営業 利益率	売上高	営業利益 (B)	営業 利益率		
輸送用機器関連事業	3,227	186	5.8%	3,228	181	5.6%	▲4	97.6%
情報サービス事業	162	18	11.3%	203	21	10.6%	+3	118.1%
その他事業	52	6	13.4%	61	5	9.5%	▲1	84.3%
合計	3,441	211	6.1%	3,493	209	6.0%	▲2	98.9%

輸送用機器関連事業	日本・中国エリアの四輪販売が低迷する一方、インド・インドネシアを中心とした二輪販売は堅調に推移し増収を確保
情報サービス事業	車載系組込ソフトウェア開発支援業務、製造業向けAMOサービスなどのITエンジニアリングサービスや、警察向け及びガス事業者向けシステムの販売が堅調に推移

I. 2025年3月期 決算（エリア別業績）

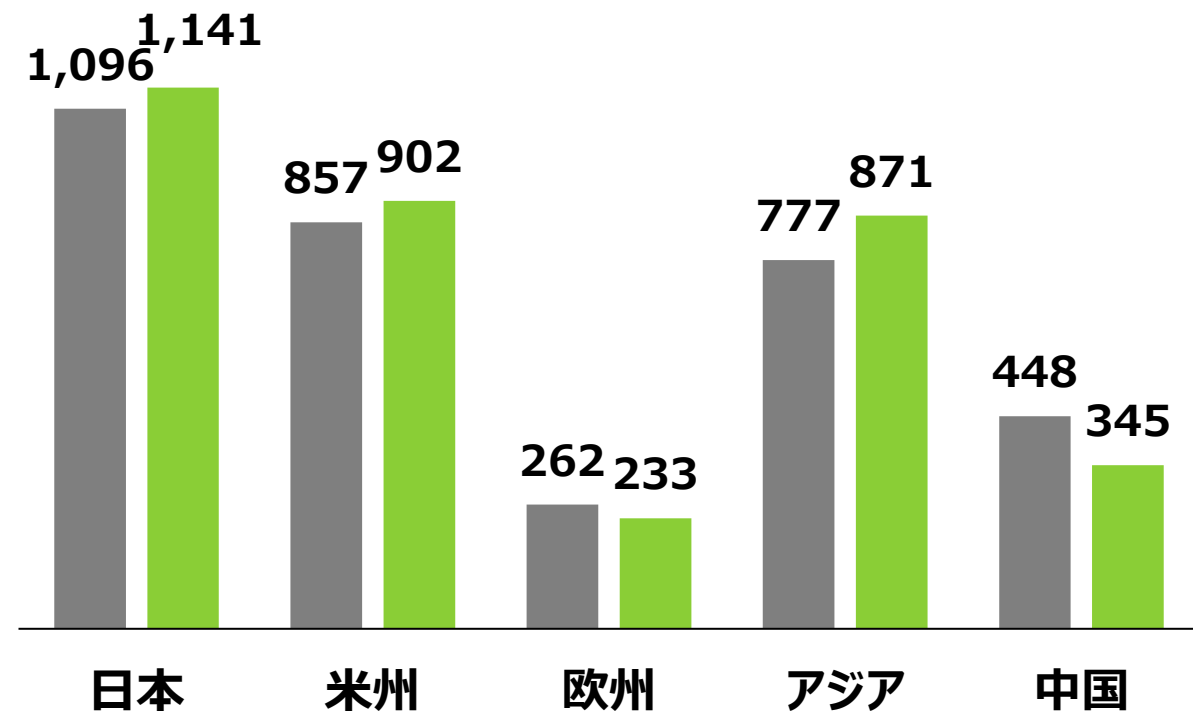
日本エリアは、拠点間収益の適正化および円安に伴う為替影響もあり増益
中国エリアは、日系自動車メーカーの販売低迷により大幅な減収

【エリア別売上高】

(単位：億円)

■ 24/3月期

■ 25/3月期



(前年同期比)

104.1%

105.2%

89.0%

112.1%

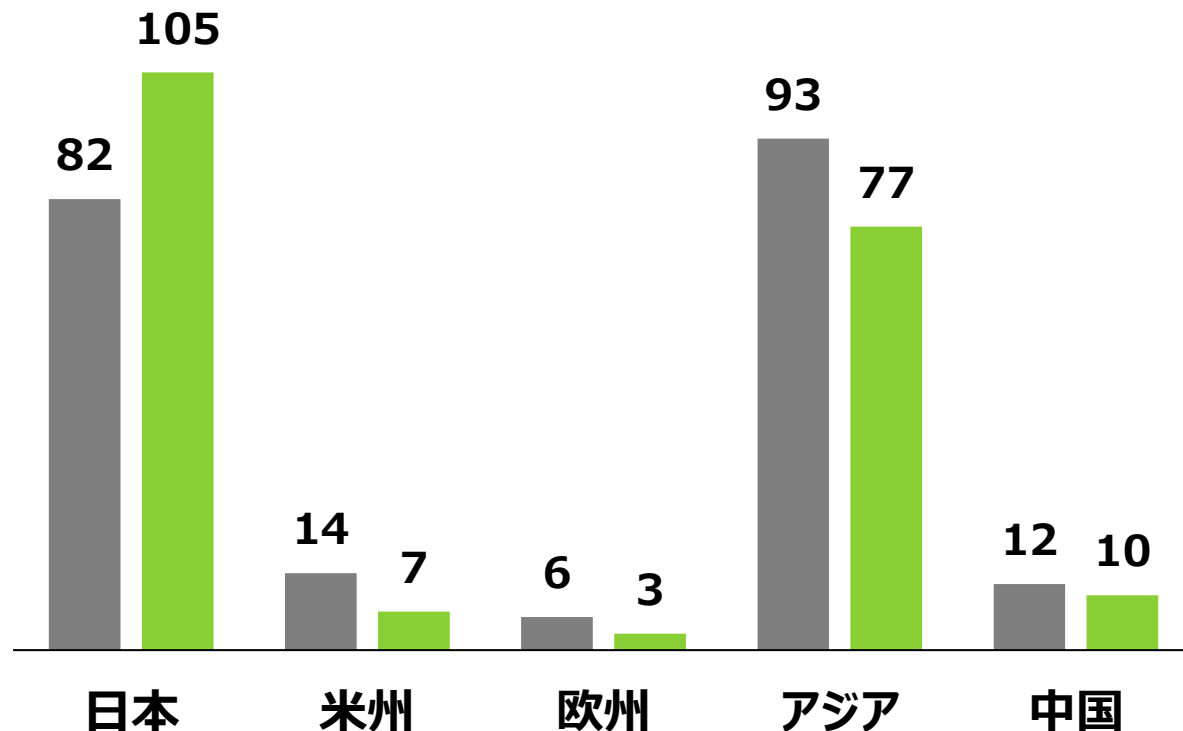
77.1%

【エリア別営業利益】

(単位：億円)

■ 24/3月期

■ 25/3月期



(前年同期比)

127.2%

52.5%

51.1%

82.9%

87.6%

I . 2025年3月期 決算（顧客別売上高）

(単位：億円)

		24年3月期		25年3月期		増減額	前年同期比
		売上高	構成比	売上高	構成比		
ホンダ		1,320	39.1%	1,418	42.3%	+98	107.4%
	四輪	600	17.8%	584	17.4%	▲16	97.3%
	二輪	720	21.3%	834	24.9%	+114	115.8%
日産自動車		177	5.2%	158	4.7%	▲19	89.3%
スズキ		103	3.0%	103	3.1%	+0	100.0%
マツダ		93	2.8%	102	3.0%	+9	109.7%
VW グループ°		78	2.3%	59	1.8%	▲19	75.6%
SUBARU		91	2.7%	69	2.1%	▲22	75.8%
RENAULT		48	1.4%	43	1.3%	▲5	89.6%
三菱自動車		50	1.5%	44	1.3%	▲6	88.0%
トヨタ グループ°		28	0.8%	35	1.0%	+7	125.0%
その他OEM		469	13.9%	462	13.8%	▲7	98.5%
TierN		921	27.3%	857	25.6%	▲64	93.1%
合計		3,378		3,350		▲28	99.2%

※顧客別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致しておりません

I . 2025年3月期 決算（事業別売上高）

（単位：億円）

	24年3月期		25年3月期		増減額	前年同期比
	売上高	構成比	売上高	構成比		
四輪	2,032	60.1%	1,909	57.0%	▲123	93.9%
二輪	931	27.6%	1,045	31.2%	+114	112.2%
電動化ソリューション	415	12.3%	396	11.8%	▲19	95.4%
合計	3,378		3,350		▲28	99.2%

※事業別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません

I . 2025年3月期 決算（連結貸借対照表）

(単位：億円)

		24年 3月末	25年 3月末	増減額			24年 3月末	25年 3月末	増減額
	現預金	1,022	979	▲43	負債	仕入債務	216	236	20
	売掛債権	511	485	▲26		その他	492	473	▲18
	棚卸資産	553	505	▲47		有利子負債 (※)	1,640	1,515	▲125
	その他	122	136	13			2,349	2,226	▲122
流動資産		2,209	2,106	▲103		株主資本	754	747	▲6
	有形固定資産	942	838	▲104		包括利益累計	262	209	▲52
	無形固定資産	34	31	▲2		自己資本合計	1,016	956	▲59
	その他	388	358	▲29		非支配株主持分	209	151	▲57
固定資産		1,365	1,228	▲136	純資産合計		1,225	1,108	▲116
資産合計		3,574	3,335	▲239	負債・純資産合計		3,574	3,335	▲239

為替レート (単位：円)

通貨	24年3月末	25年3月末
USD	151.45	149.53
EUR	163.37	162.06
CNY	20.89	20.54

(※) 借入金＋社債 (リースは含まない)

指標	24年3月末	25年3月末
自己資本比率	28.4%	28.7%
ネットD/Eレシオ	0.6	0.6

I . 2025年3月期 決算（連結キャッシュフロー）

（単位：億円）

		24年3月期	25年3月期	増減額
営業活動 CF	税引前当期純利益	185	180	▲4
	減価償却費	161	154	▲6
	売上債権の増減（▲は増加）	53	14	▲38
	棚卸資産の増減（▲は増加）	91	36	▲54
	仕入債務の増減（▲は減少）	▲44	47	91
	その他	▲31	▲54	▲22
	合計	415	380	▲34
投資活動 CF	固定資産取得による支出	▲103	▲88	15
	その他	51	19	▲31
	合計	▲52	▲68	▲16
FCF		362	311	▲51
財務活動 CF	借入金の増減（▲は減少）	▲81	▲129	▲47
	その他	▲56	▲210	▲153
	合計	▲137	▲339	▲201
為替換算等		47	▲15	▲62
現金・現金同等物増減（▲は減少）		271	▲43	▲315

I. 2025年3月期 決算

II. 2026年3月期 業績予想

III. 中期経営計画の進捗状況

IV. Appendix

為替影響による減収、および賃上げによる人件費増等により減益を見込む
2026年3月期配当は、中期経営計画の順調な進捗から一株当たり年間15円に増配予定

(単位：億円)

	2025年3月期	2026年3月期			増減額 (B-A)	前年同期比 (B/A)
	通期 (A)	上期	下期	通期 (B)		
売上高	3,493	1,700	1,700	3,400	▲93	97.3%
営業利益	209	90	90	180	▲29	86.0%
営業利益率	6.0%	5.3%	5.3%	5.3%	-	▲0.7pt
経常利益	197	70	80	150	▲47	75.8%
当期利益(※)	118	45	55	100	▲18	84.3%

(※) 親会社株主に帰属する当期純利益

為替レート (単位：円)

通貨	25/3月期	26/3月期
USD	152.62	140.00
EUR	163.90	160.00
CNY	21.11	20.00

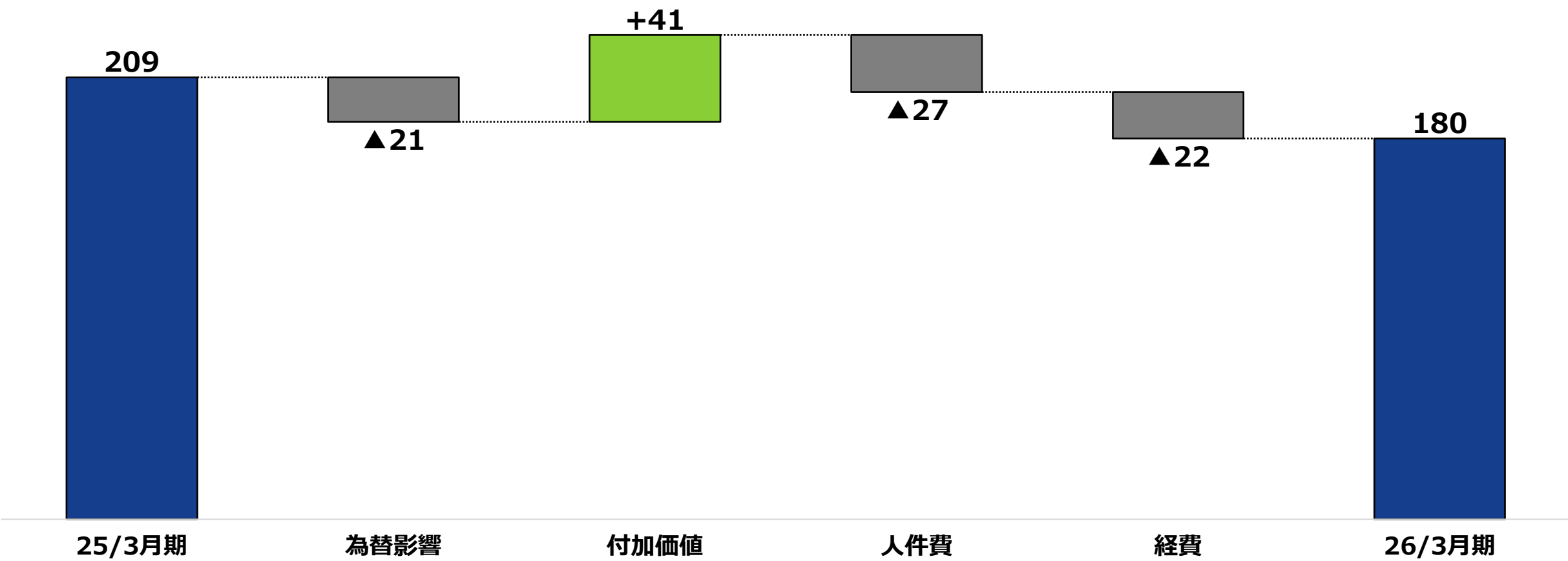
【配当予想】

	第 2 四半期末	期末	合計
2025年3月期	0円00銭	10円00銭	10円00銭
2026年3月期 (予想)	0円00銭	15円00銭	15円00銭

※ 関税政策については現時点では不透明なため、当業績予想には織り込んでおりません

営業利益増減要因（業績予想比）

（単位：億円）



I. 2025年3月期 決算

II. 2026年3月期 業績予想

III. 中期経営計画の進捗状況

IV. Appendix

Ⅲ. 中期経営計画進捗と2025年度以降計画



モビリティ進化への
対応

経営基盤の強化

財務体質の健全化

FY23-24進捗

財務体質健全化を優先

- 成長ポテンシャルある受注拡大
(熱マネ系、二輪エンジン補機 等)
- 中国OEM開拓は、コスト競争力が激化しており苦戦中

- グローバル拠点再編は計画通り進捗
- PSI管理高度化による在庫回転日数削減
(73日→58日)
- 人員適正化による人員削減 (▲1,300人)
(23年3月期 : 21,800人
→25年3月期 : 20,500人)

- 自己資本比率は 28.7%まで回復
- 有利子負債200億円強を返済
- A/C種種類株式の償還 (200億円)
D種種類株式の発行 (100億円)

FY25-27計画

成長ポートフォリオへのリソースシフト

- インドにおいて、二輪・四輪の市場拡大に準じて積極的な投資実行、および二輪駆動のパイロットラインを設置
- ASEANにおいて、二輪を中心に積極的な投資実行
- 日本・米州では、熱マネ系／シャーシ系への積極投資

- グローバル拠点再編は当初計画を継続実行
一部地域は外部環境変化に応じて柔軟に対応
- PSI管理高度化は継続推進
- 人員適正化による人員削減は継続推進、更に生産設備の自動化による省人化

- 更なる財務健全化の推進
- 企業価値向上に向けた財務運営
(財務指標の計画達成、株主還元の拡充 等)

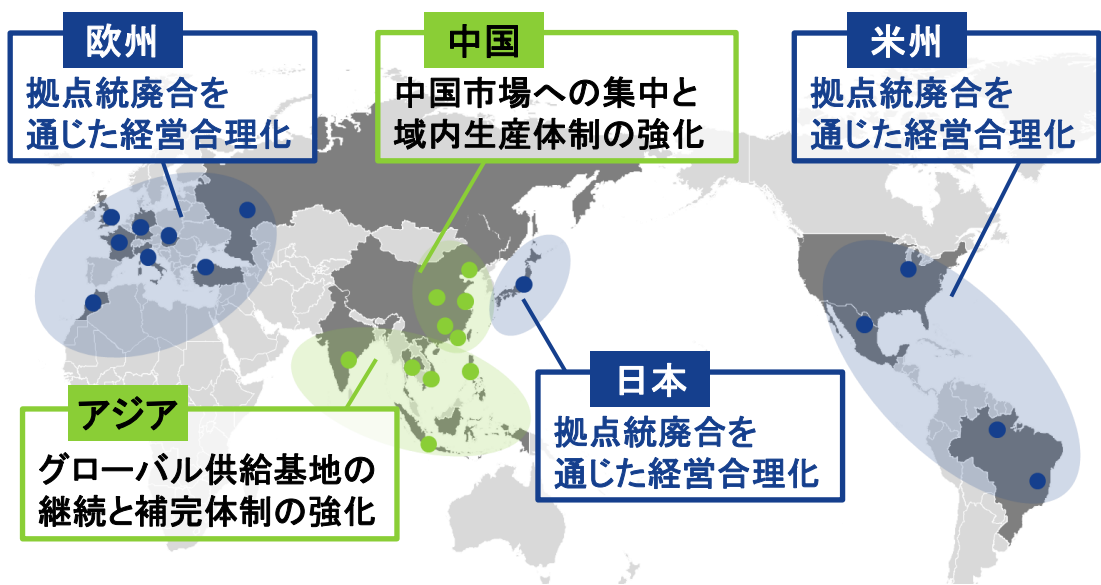
ミツバビジョン2030実現に向け事業戦略と財務戦略の両輪で経営を牽引

Ⅲ. 中期経営計画進捗 -グローバル拠点再編-

- 固定費削減、生産変動への対応力強化を目的とし、FY23-24は米州・欧州の工場閉鎖と日本国内関係会社の事業譲渡を実行
- 中国エリアは、日系OEMの生産減により当社シェアが減少しており、構造改革の対象エリアに位置付けて拠点統廃合を今後検討

構造改革の基本方針

- ・事業の「選択と集中」と並行して、グローバル生産供給体制の再編を実行
- ・米州／欧州／日本の3エリアは、拠点統廃合による合理化
- ・中国／アジアは各エリアにおける役割を強化する



グローバル拠点再編（エリア別 進捗状況）

	FY23-24実績	FY25-27計画
米州	・23年9月 メキシコ 1工場閉鎖	・基本的には中計通りに推進するが、米国関税、等の外部環境変化に準じて、全体最適視点で柔軟に対応
欧州	・23年4月～ロシア拠点撤退	
日本	・24年4月 ミツバロジスティクス事業譲渡 ・25年4月 タツミ上場廃止による完全子会社化 ・25年4月 東葉電機製作所 事業譲渡	・完了
中国	・中国国内でのEV化加速により、中国資本OEMがシェア拡大、日系OEMシェア減少	・生産拠点の再編検討



Ⅲ. 中期経営計画進捗 -財務指標-

- 自己資本比率は前中計の2023年3月期 20.3%から、中計2年目の2025年3月期は28.7%まで回復
- 有利子負債は年100億円の返済を実行し、2025年3月期 1,515億円の状況
- 最終年度（28/3期）目標は据え置きも、足元の不透明な外部環境を踏まえ、適宜見直しを実施していく

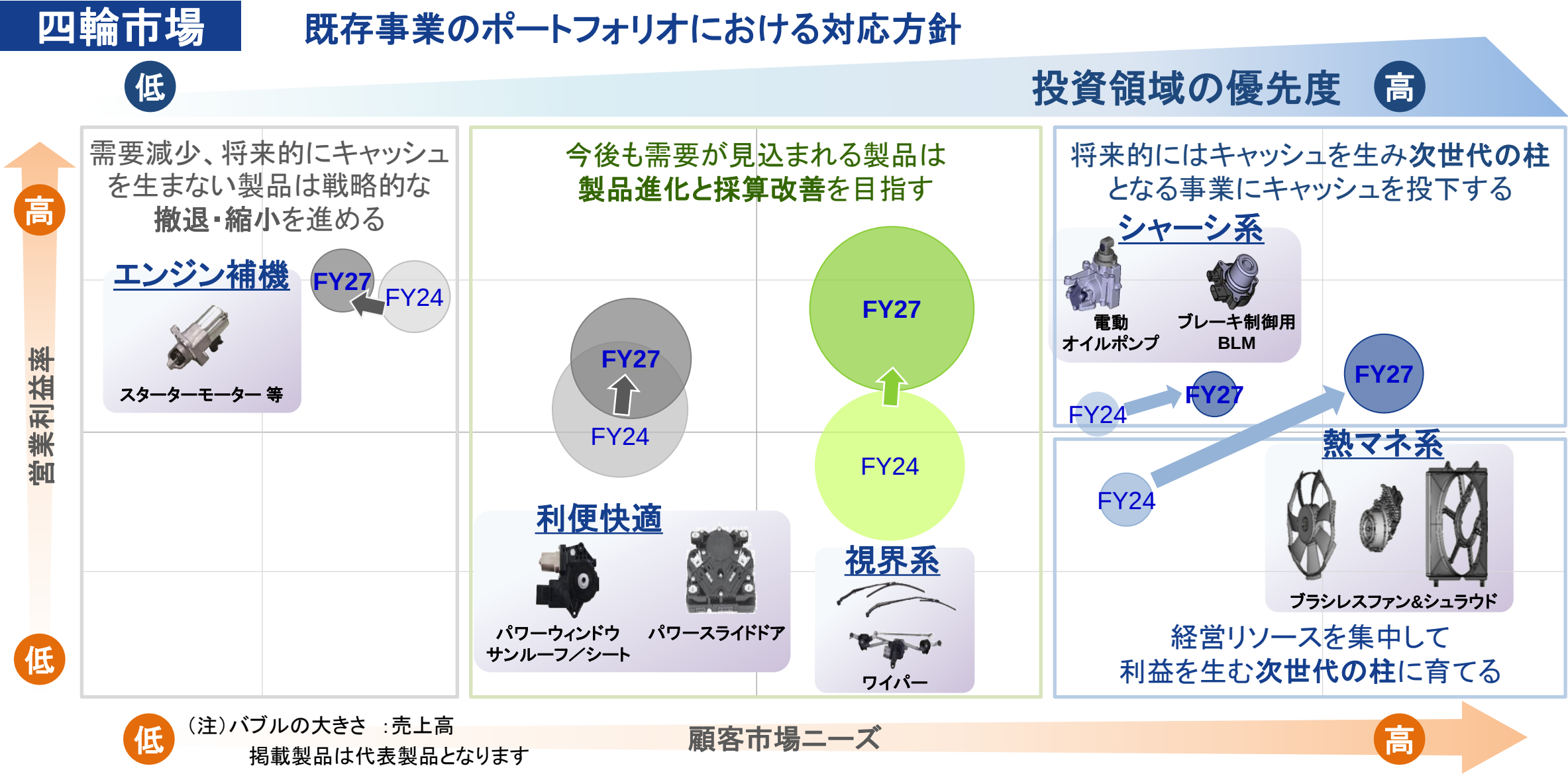
財務指標

中期経営計画（2023－2027年度）

	FY22 23/3期 実績		FY23 24/3期 実績		FY24 25/3期 実績		FY27 28/3期 目標
自己資本比率	20.3 %		28.4 %		28.7 %		30 %以上
株主資本比率	17.9 %		21.1 %		22.4 %		29 %以上
ネットD/Eレシオ	1.5 倍		0.6 倍		0.6 倍		0.5 倍
ROE	1.7 %		16.3 %		12.4 %		10 %以上
ROA	0.3 %		3.8 %		3.6 %		4.0 %以上
有利子負債	1,704 億円		1,640 億円		1,515 億円		1,200 億円以下
現預金	758 億円		1,022 億円		979 億円		930 億円以上

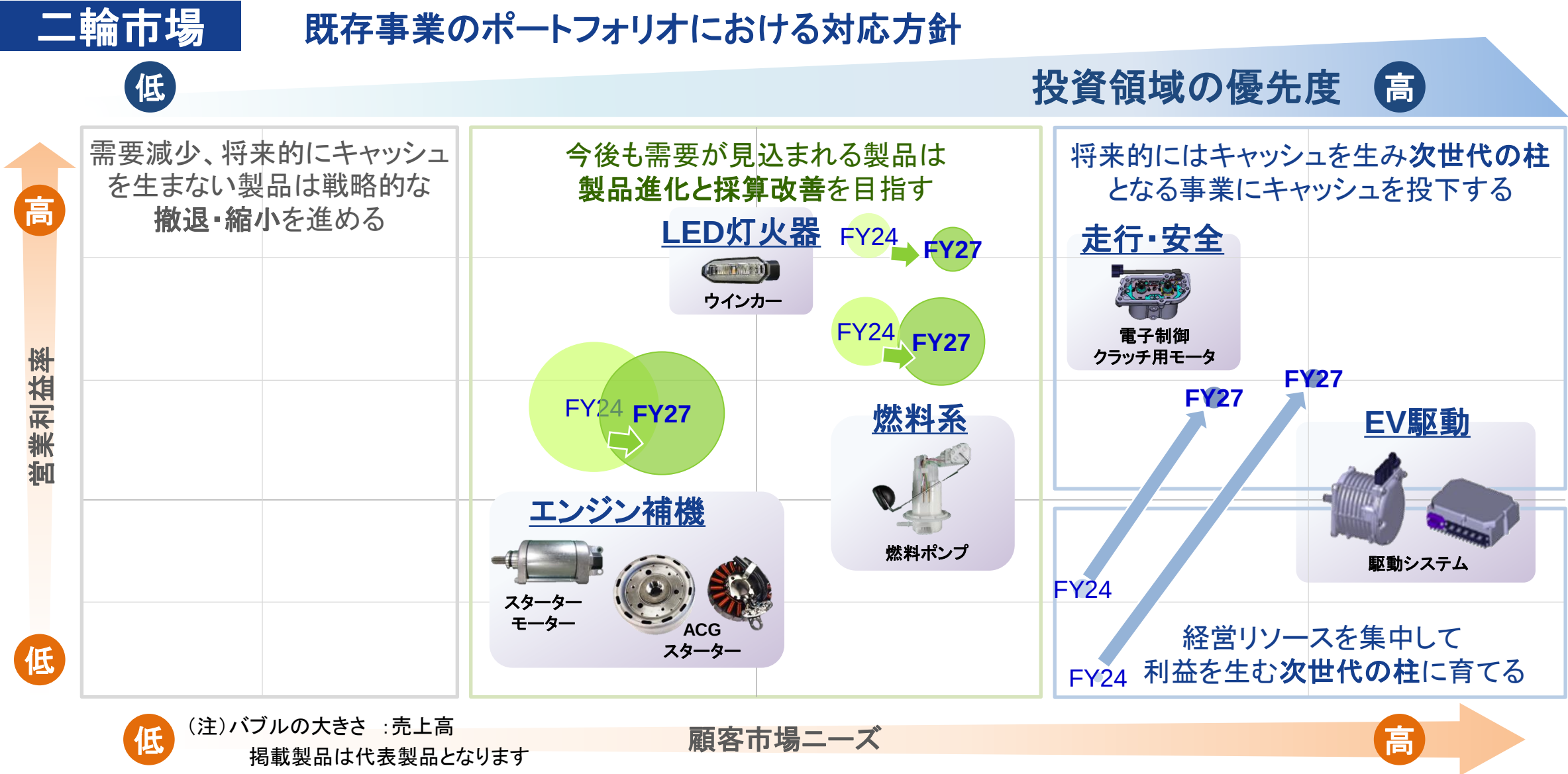
Ⅲ. モビリティ進化への対応 -事業ポートフォリオ-

➤ 顧客市場ニーズに対応しながら、成長領域には積極投資を行いつつ、収益性を高める活動を推進する



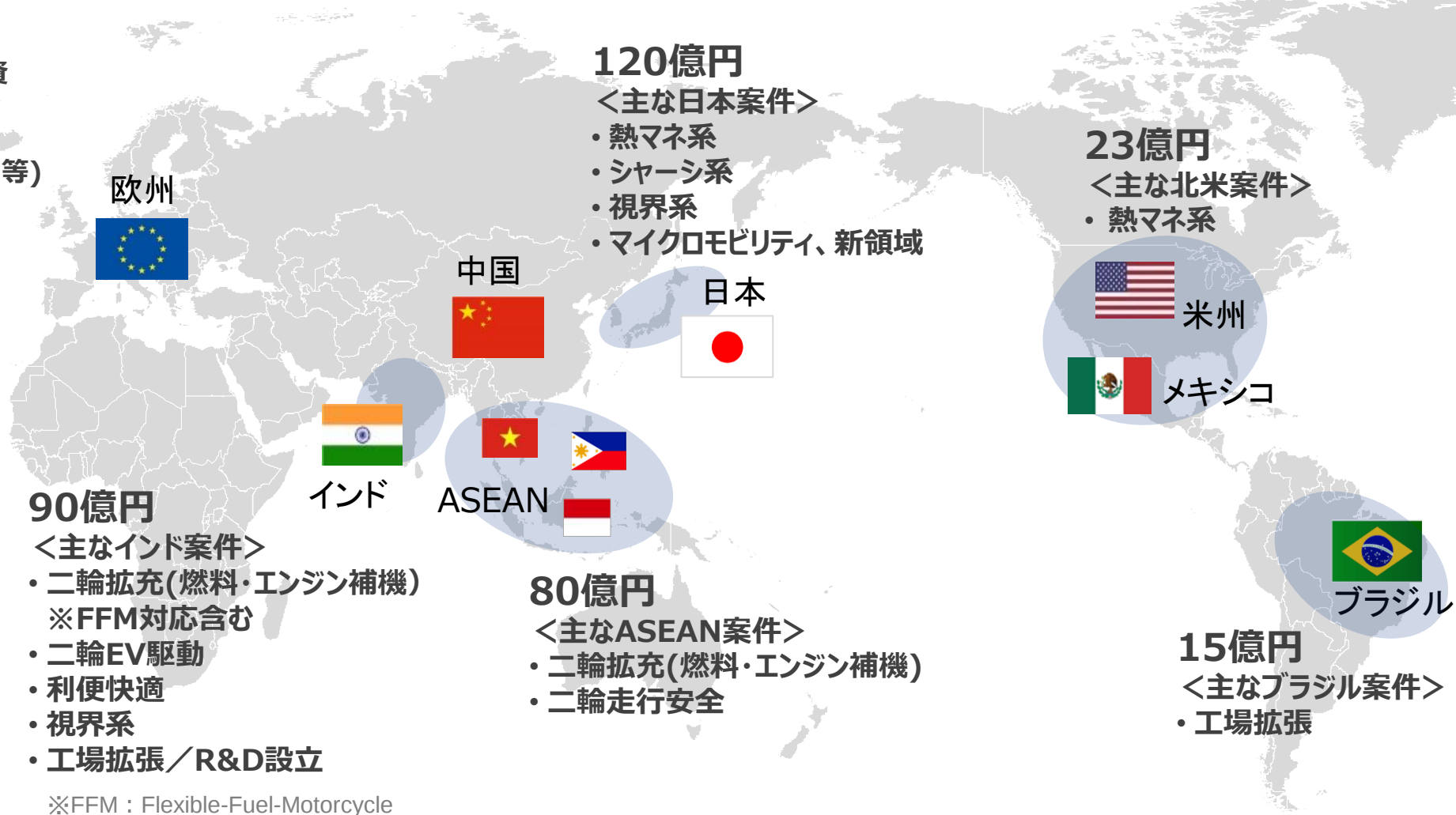
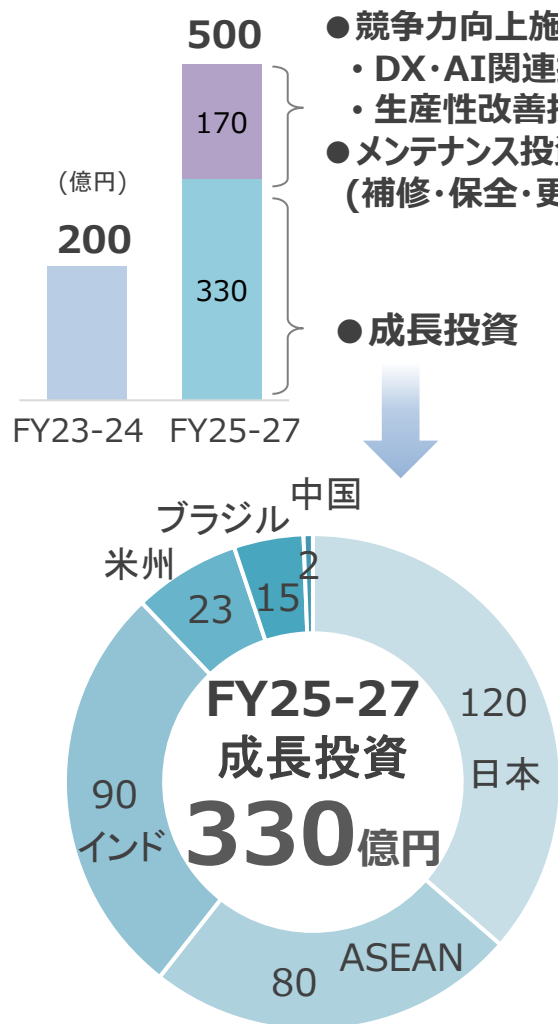
Ⅲ. モビリティ進化への対応 -事業ポートフォリオ-

➤ 顧客市場ニーズに対応しながら、成長領域には積極投資を行いつつ、収益性を高める活動を推進する



Ⅲ. モビリティ進化への対応 -主な投資案件-

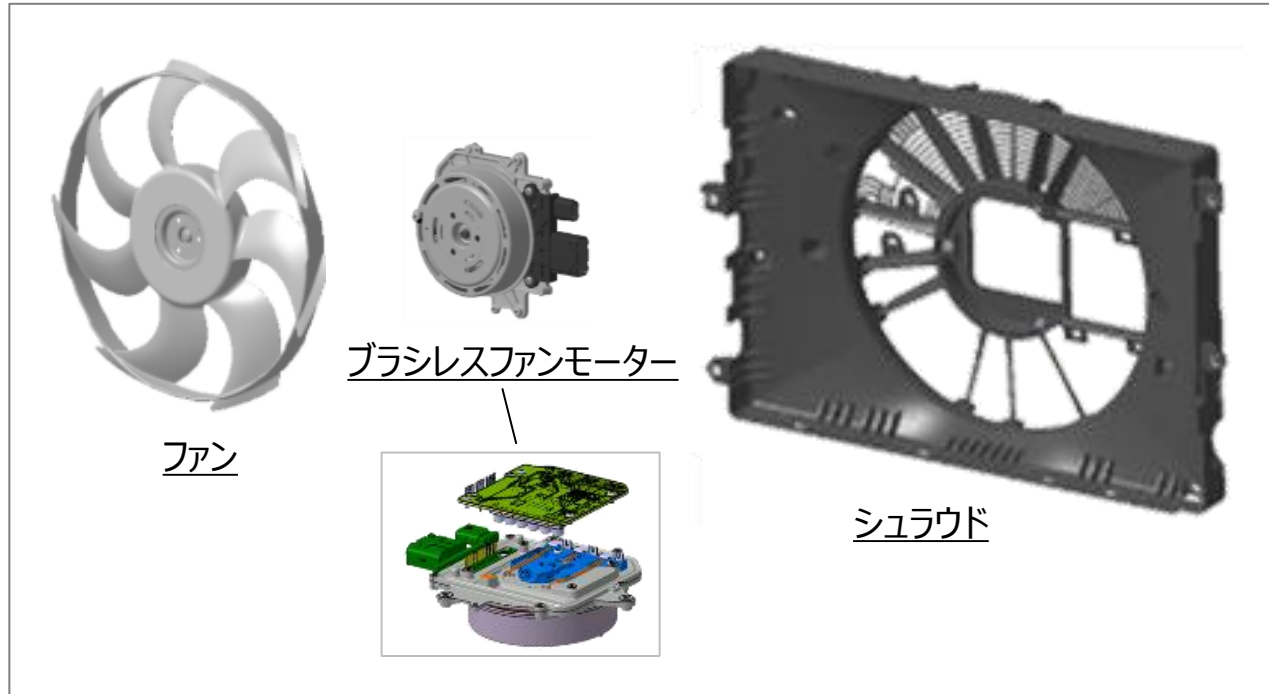
- 中計前半2年間は財務体質の健全化を優先したが、中計後半3年間は成長ポートフォリオ実現のため、投資総額500億円を計画する
- 注力するエリアはインド・ASEANとなり、今後の成長が見込める二輪関連製品に加え、四輪関連製品にも積極投資を実行する
- 日本・米州では、熱マネ系／シャーシ系への積極投資を行い次世代の柱に育て、日本ではマイクロモビリティ・新領域へのアプローチを推進中



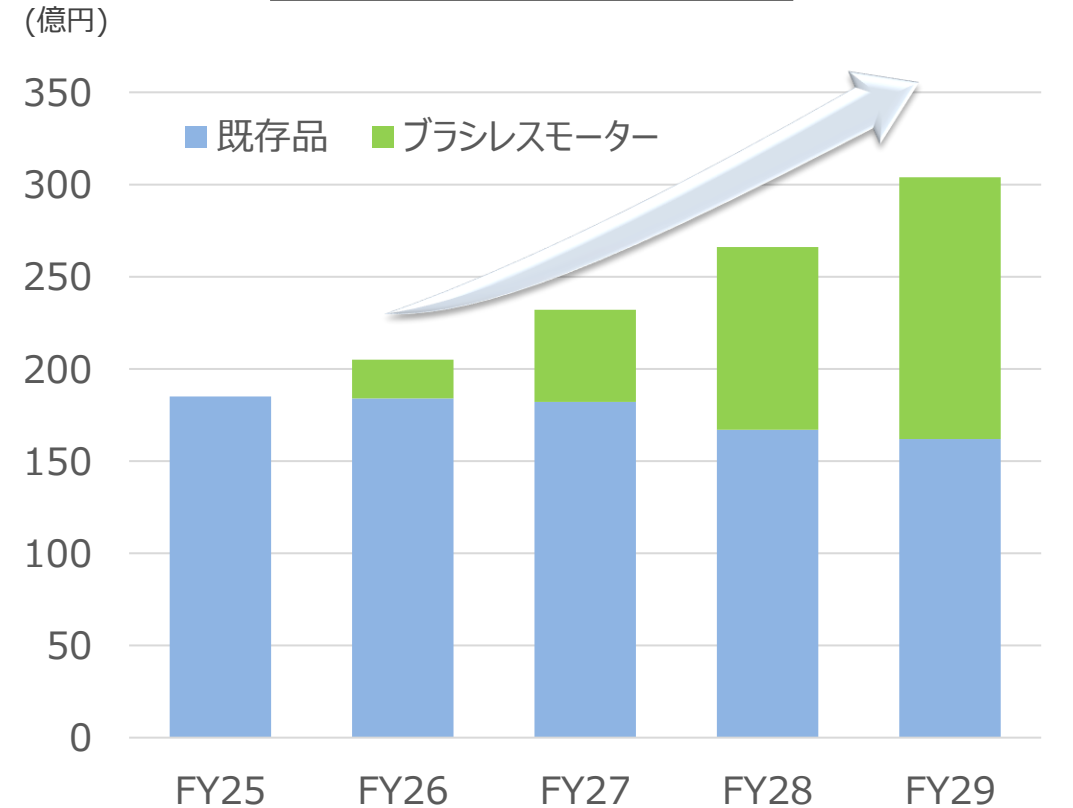
Ⅲ. モビリティ進化への対応 -トピックス-

熱マネ系 ブラシレスファンの受注獲得

- 複数社の電動車用ブラシレスファンモーターを受注獲得
量産開始は26年1月～
- 世界最小の小型・軽量モーター（自社調査）を軽自動車から大型車SUVまで対応可能なバリエーション設定
- シュラウドとファンによる冷却性能、風切り音の最適化を実現



熱マネ系モーターの売上高



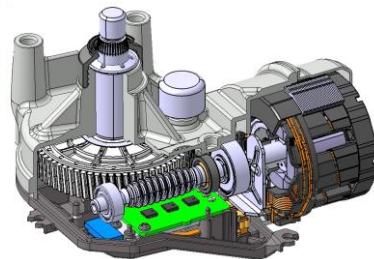
Ⅲ. モビリティ進化への対応 -トピックス-

視界系 ブラシレス制御フロントワイパーの成長戦略

- 制御ワイパーにより、広い視界・低騒音・作動フィーリングなどを向上させ安心安全と商品性を向上
- 世界初ブラシレス制御ワイパーモーターで顧客要求（小型・軽量・低騒音）に対応
- 内燃エンジン車から静粛性要求の高い電気自動車（BEV）まで対応可能



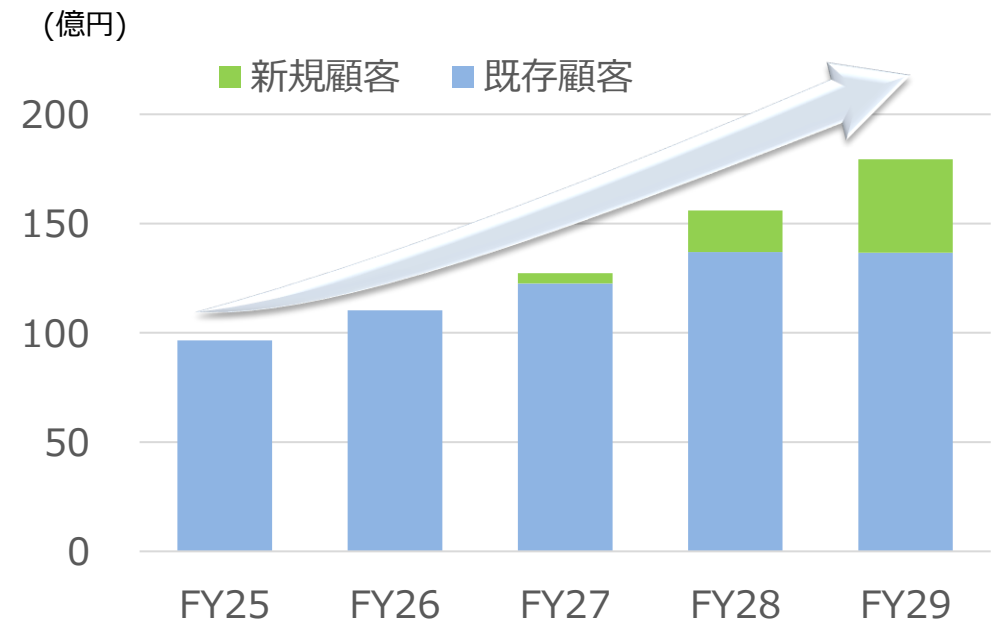
ブラシレス制御ワイパー



ブラシレス制御ワイパーモーター
（低騒音・高効率・小型軽量）

ブラシレス制御フロントワイパーの売上高

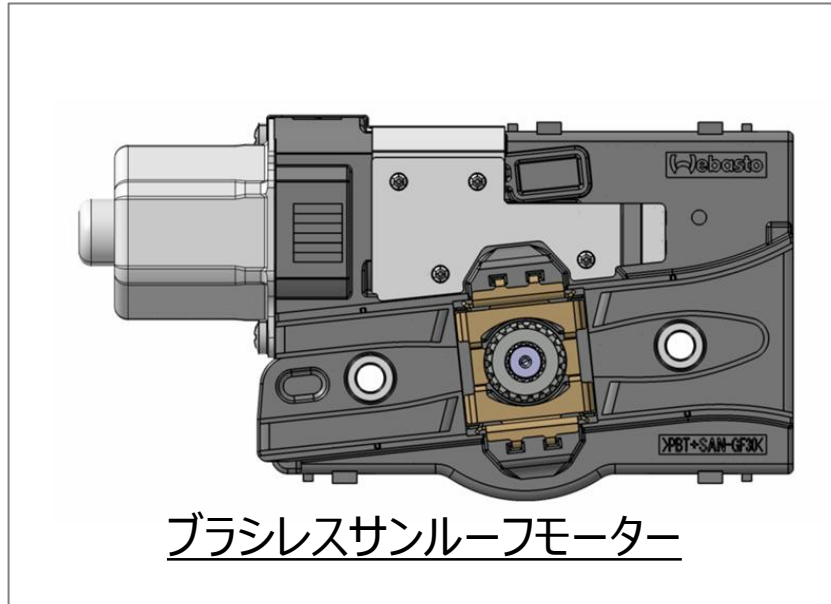
EV化により静音性の要求が向上するなど、さまざまな顧客要求に対応したブラシレス制御ワイパーの受注増を図る



Ⅲ. モビリティ進化への対応 -トピックス-

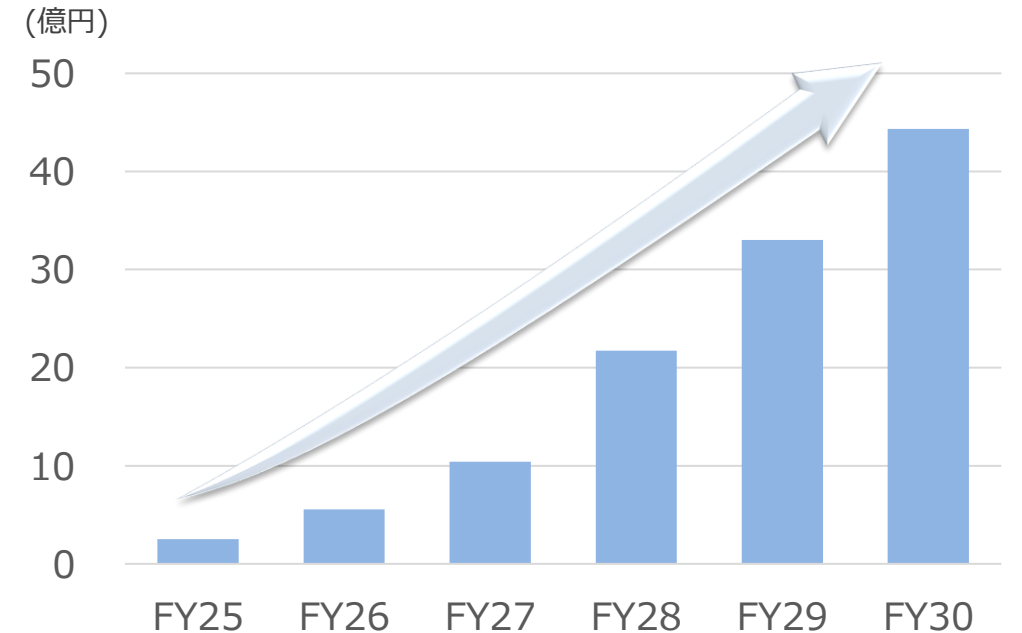
世界初のブラシレスサンルーフ用モーターの量産開始

- 自動車用ルーフ/シェード開閉用として世界初となるブラシレスモーターを新たに開発し、ベバスト社経由ドイツ高級車メーカー向けに納入を開始
- 静音性・電磁ノイズ抑制・電費向上を実現し、EV化・自動運転・カーボンニュートラルに対応
- 磁気回路の適正化により従来モーターに対し、重量▲11%
全長▲25%とすることで、車両の軽量化・省スペース化に貢献



ブラシレスサンルーフモーターの売上高

ブラシレス化により、次世代車に求められる厳しい顧客要求を満足させ、売上拡大を図る



Ⅲ. モビリティ進化への対応 -トピックス-

EV駆動システム 25年8月～先行量産を開始予定

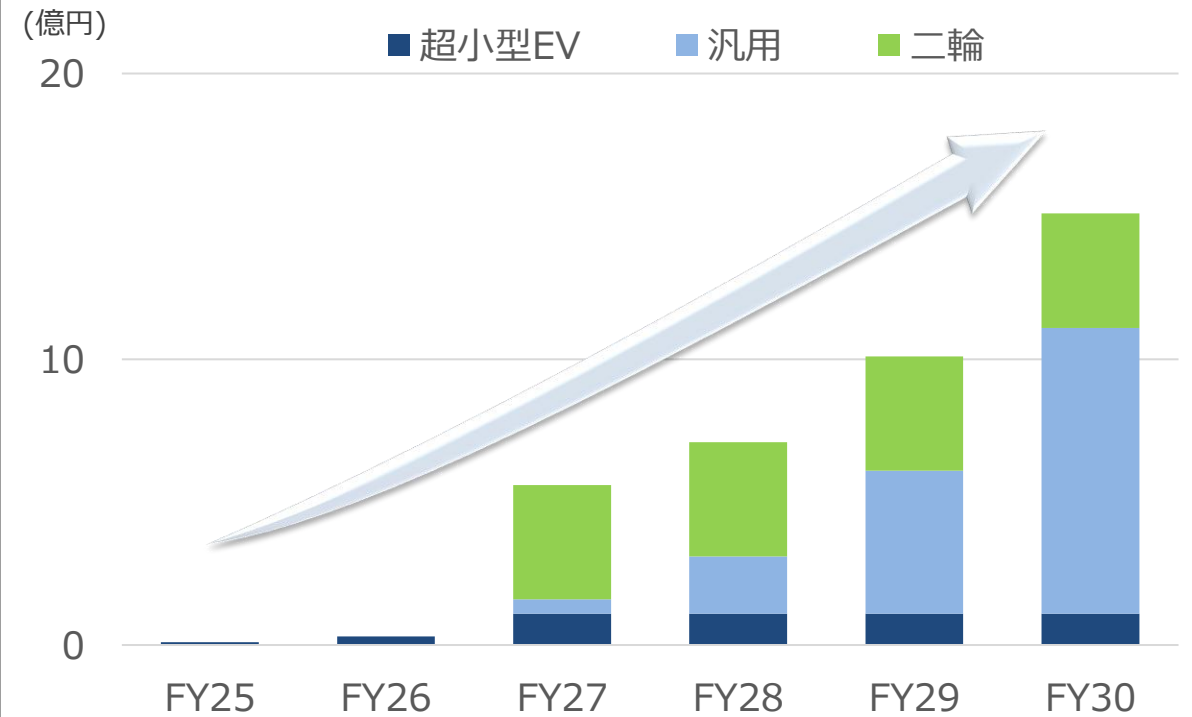
- EV駆動システムの販売第一弾として、超小型EVの開発・製造を行う
スタートアップ企業であるKGモーターズ株式会社向けで、25年8月より量産開始予定
- 汎用向け（農業用AGV 等）の開発案件あり
継続的な受注活動を推進中
- 二輪向けは、インド市場の二輪OEM等へ
サンプル納入し評価中であり、FY27からの
量産開始を目指す



コントローラー

駆動モーター

EV駆動システムの売上高



I. 2025年3月期 決算

II. 2026年3月期 業績予想

III. 中期経営計画の進捗状況

IV. Appendix

IV. Appendix 2025年3月期 決算（エリア別業績推移）

（単位：億円）

		24年3月期				25年3月期				前年同四半期 対比 (C/A)	前四半期 対比 (C/B)
		1Q	2Q	3Q	4Q (A)	1Q	2Q	3Q (B)	4Q (C)		
売上高 計		790	869	908	872	844	862	866	919	105.4%	106.1%
	日本	238	275	300	280	244	275	291	330	117.7%	113.5%
	米州	200	221	210	224	238	216	202	244	108.9%	121.1%
	欧州	64	61	70	65	65	56	51	59	90.9%	116.1%
	アジア	175	195	198	207	205	230	222	211	102.1%	95.1%
	中国	112	114	128	93	89	84	98	72	77.4%	73.7%
営業利益 計		17	52	74	67	44	57	53	53	79.4%	99.6%
	日本	1	22	31	28	25	27	35	16	56.5%	44.6%
	米州	▲2	2	0	13	3	3	▲4	4	34.3%	-
	欧州	▲1	0	5	2	4	1	▲1	▲0	-	-
	アジア	18	24	29	21	19	19	17	21	103.7%	125.3%
	中国	2	4	5	▲0	▲2	2	7	3	-	40.7%

※エリア別の営業利益は、セグメント間取引調整前の金額です

IV. Appendix 2025年3月期 決算（顧客別売上高推移）

	24年3月期				25年3月期				前年同四半期 対比 (C/A)	前四半期 対比 (C/B)
	1Q	2Q	3Q	4Q(A)	1Q	2Q	3Q(B)	4Q(C)		
ホンダ	298	328	350	344	336	353	357	372	108.1%	104.2%
四輪	136	149	165	148	148	143	145	148	100.0%	102.1%
二輪	162	179	185	196	188	210	212	224	114.3%	105.7%
日産自動車	41	44	48	44	41	38	40	39	88.6%	97.5%
スズキ	24	27	25	27	27	26	25	24	88.9%	96.0%
マツダ	22	24	25	23	26	25	25	26	113.0%	104.0%
VW グループ	20	20	19	18	19	16	13	11	61.1%	84.6%
SUBARU	25	26	20	20	12	19	19	20	100.0%	105.3%
RENAULT	10	12	13	13	10	11	11	11	84.6%	100.0%
三菱自動車	11	13	13	13	10	11	11	12	92.3%	109.1%
トヨタ グループ	7	8	8	6	6	9	10	9	150.0%	90.0%
その他OEM	112	114	120	122	128	113	110	112	91.8%	101.8%
TierN	211	233	251	226	212	215	216	214	94.7%	99.1%
合計	781	849	892	856	827	836	837	850	99.3%	101.6%

※顧客別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません

IV. Appendix 2025年3月期 決算（事業別売上高推移）

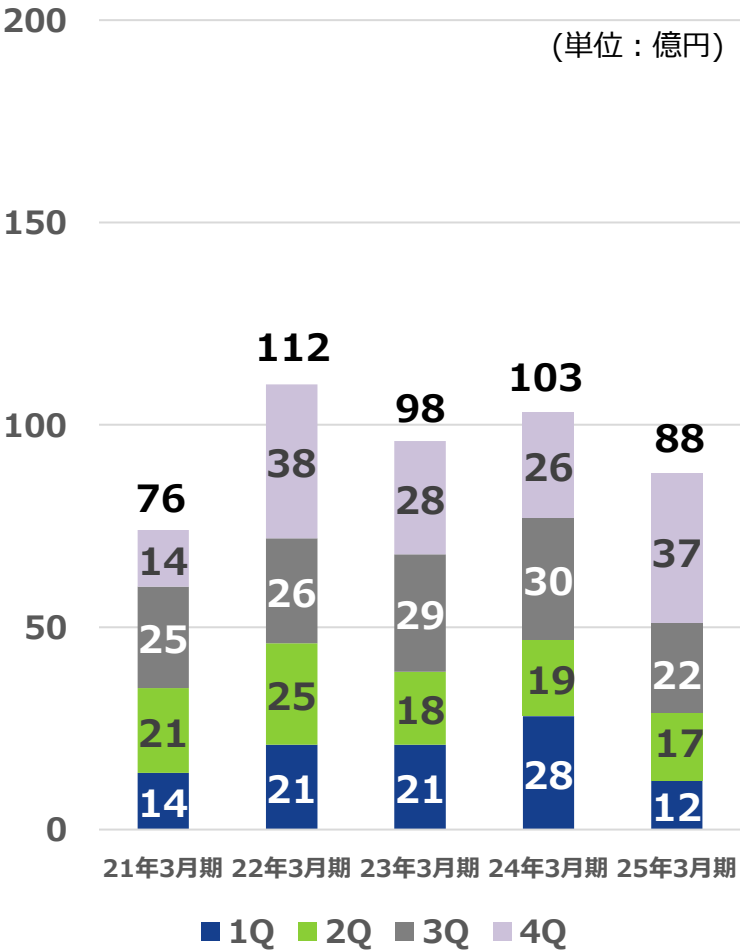
（単位：億円）

	24年3月期				25年3月期				前年同四半期 対比 (C/A)	前四半期 対比 (C/B)
	1Q	2Q	3Q	4Q (A)	1Q	2Q	3Q (B)	4Q (C)		
四輪	473	514	538	507	485	476	473	475	93.7%	100.4%
二輪	213	230	236	252	245	263	263	274	108.7%	104.2%
電動化ソリューション	95	105	118	97	97	97	101	101	104.1%	100.0%
合計	781	849	892	856	827	836	837	850	99.3%	101.6%

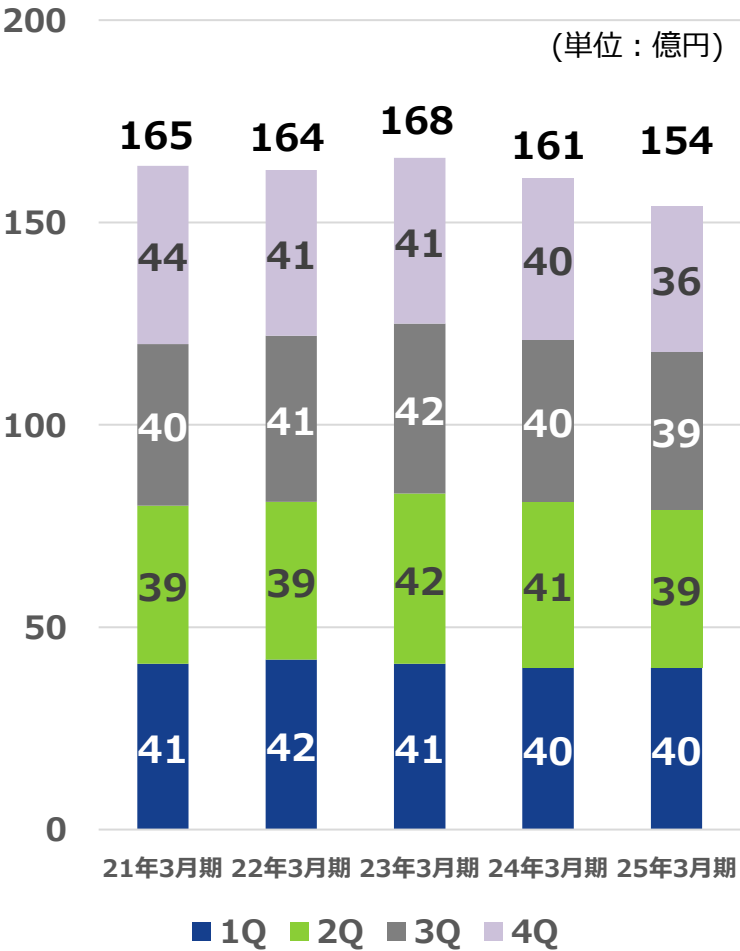
※事業別売上高は輸送用機器関連事業にかかる社内管理数値のため、連結上のセグメント数値とは一致していません

IV. Appendix 2025年3月期（設備投資、減価償却費、研究開発費）

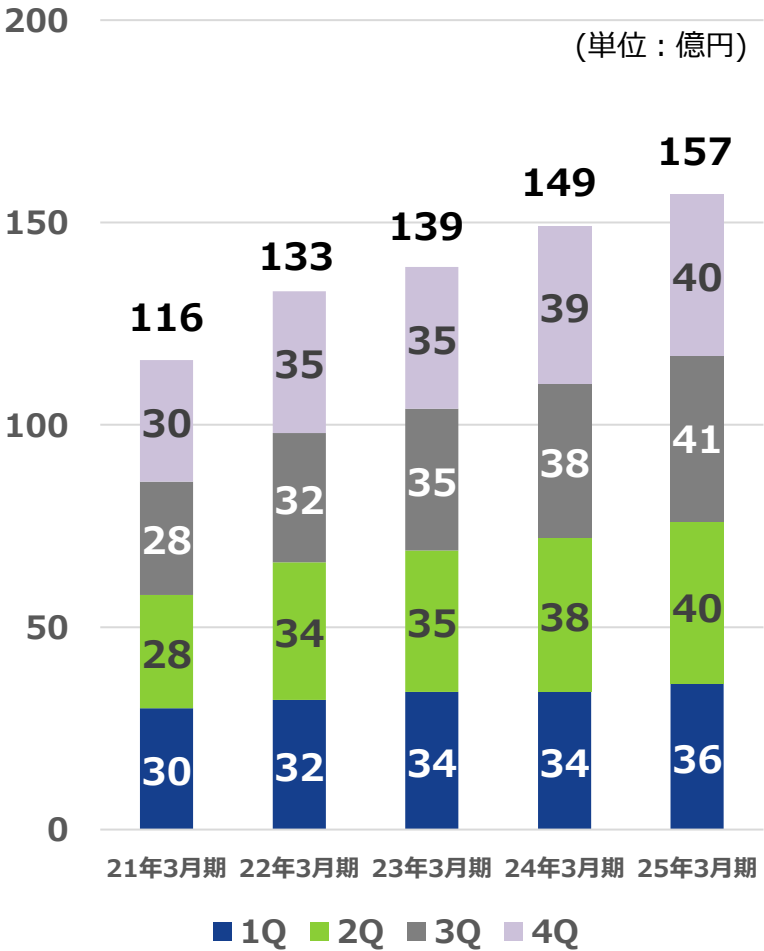
設備投資



減価償却費

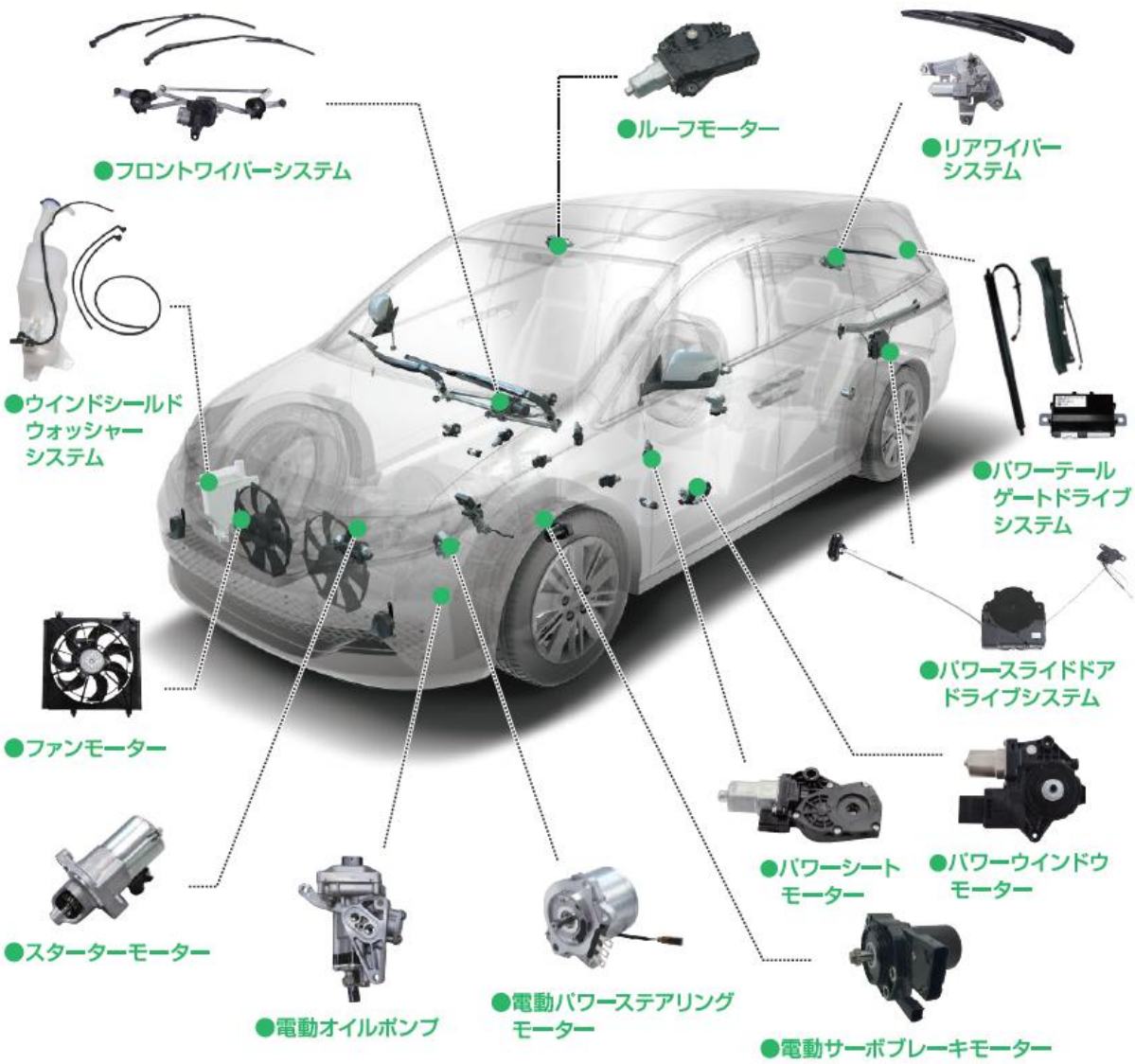


研究開発費

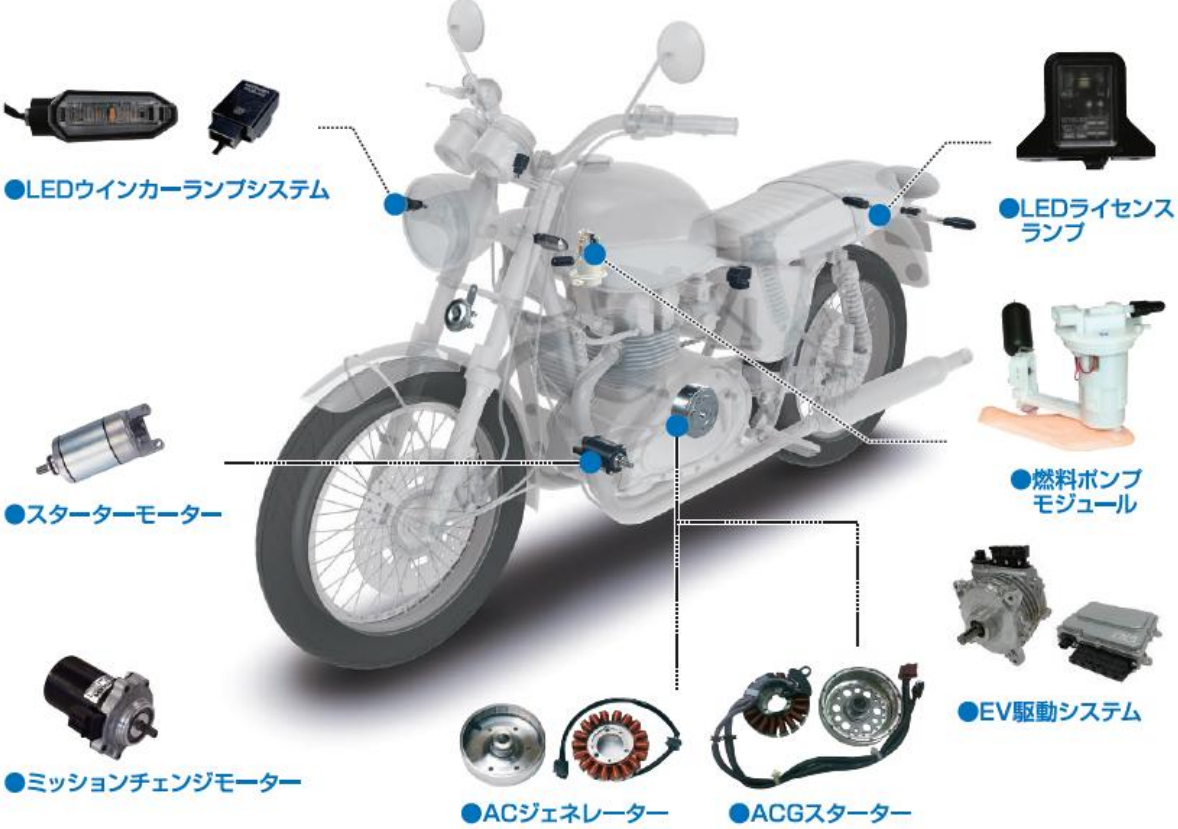


IV. Appendix 製品紹介

四輪電装製品



二輪電装製品



小型モビリティ製品



IV. Appendix バーチャル製品展示特設サイトのご紹介

[バーチャル製品展示ページ | 株式会社ミツバ \(https://www.mitsuba.co.jp/vpep/\)](https://www.mitsuba.co.jp/vpep/)



ご注意

本資料には、当社グループの見通し・目標等の将来に関する記述がなされています。

これらは、本資料の作成時点において入手可能な情報、予測や作成時点における仮定に基づいた当社の判断等によって記述されたものであります。

そのため、今後、経済情勢や景気動向、法令規制の変化その他の幅広いリスク・要因の影響を受け、実際の経営成績等が本資料に記載された内容と異なる可能性がある事にご留意下さい。

本資料は、当社の株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。



~ End of Presentation ~